

地方CR活動

千葉県協会

東京 2025 デフリンピックキャラバンカーが千葉県協会にやって来ました

千葉県協会（会長：柿木田修 住友生命千葉支社社長）は聴覚障がい者の国際スポーツ大会「東京デフリンピック」を応援しています。

1924 年パリ開催後、記念すべき 100 周年を今年度日本で迎えるため、開催機運の向上と認知度を上げようと全国を巡回しているキャラバンカーが 10 月 22 日千葉市に到着しました。当日は千葉県聴覚障害者協会の植野理事長、柔道男子 60 kg 級日本代表の吉良暁生選手が柿木田会長を訪問し、大会での活躍を誓いました。

式典後の手話教室では、日本の手話と国際手話の違い等を障がい者と通訳者の方々から楽しく学ぶ事ができ、会場は大いに盛り上りました。

